

(5) 交通体系の整備

北海道新幹線については、2030年度の札幌開業に向けた工事が進められています。今後も、沿線自治体、各期成会および関係機関と連携しながら普及・啓発活動に取り組み、新幹線建設工事の円滑な推進に努めていくとともに、新八雲(仮称)駅の周辺整備については、平成30年度に策定した基本計画をもとに、新駅へのアクセス道路や駐車場、その他の施設、新駅からの二次交通、ソフト対策など、具体的な内容の検討を進めてまいります。

公共交通については、八雲町にふさわしい公共交通網を再構築する「八雲町地域公共交通網形成計画」に基づき、令和2年10月から、せたな町と共同で檜山海岸線(太田(熊石)における予約バスの運行を開始いたしました。

高齢化・人口減少が進展する中、買い物や通院など生活に必要な移動手段の確保は重要課題であることから、引き続き八雲町地域公共交通会議において協議・検討を進めてまいります。

(6) 上・下水道の整備

水道事業は、安全で良質な水道水の安定的な供給、安定経営に向けて「八雲町水道事業ビジョン」「経営戦略」に基づき、老朽化した配水管の更新および電気計装設備や施設の延命化を図るための修繕等を行うほか、中長期的な視点に立ち、効率的で健全な事業運営に努めてまいります。

また、新八雲(仮称)駅への水道供給について、井戸新設による水源確保の可能性を調査するため、新駅周辺における深層地下水電気探査を行ってまいります。

熊石地域簡易水道については、計画的な水道老朽管の更新および浄水場等の機械設備の更新を行い、安心・安全な水の供給に努めてまいります。

下水道事業について、八雲下水浄化センターの長寿命化事業が完了しましたが、引き続き、八雲浄化センターおよび熊石浄化センターのストックマネジメント事業を進めてまいります。

農業集落排水事業については、落部地区排水処理施設の長寿命化を図るため、計画の推進に努めてまいります。

また、下水道整備区域外については、水質汚濁を防止し、生活環境の保全を図るため、合併処理浄化槽による水洗化の推進を図ってまいります。

真萩ポンプ場については、令和2年度改定した長寿命化計画に基づき、効率的な修繕による延命化を図ってまいります。令和3年度は、機械設備の更新に向けた実施設計を行います。

(7) ごみ処理等の環境整備

ごみを資源として活用する「ごみゼロ社会」の実現は、長年の課題であり、究極的な目標でもあります。町としても目指すべき目標としています。

また、国は、家庭から出るプラスチック資源として一括回収を2022年度以降の施行を目指しており、町もごみ減量化および資源リサイクルを推進し、循環型社会に向けて取り組んでまいります。また、「ごみゼロ社会」を目指すためには、町民皆さま方のご理解とご協力が必要不可欠であり、今後も引き続き啓発に努めてまいります。

下水道汚水・し尿・浄化槽

汚泥の一元処理を行うため整備した汚水処理施設共同整備事業(ミックス事業)は、引き続き適正な管理運営を図ってまいります。

(8) 緑化・環境美化の推進

年間およそ67万人が訪れる道立公園噴火湾パノラマパークは、美しく、楽しく、そして安全な公園として、各種イベントの充実を図り、より多くの皆さまに愛されるよう、さらなる利用促進と管理運営に努めてまいります。

町内の各公園については、専門業者による遊具などの定期的な点検整備を実施し、各町内会等の協力を得ながら、安全かつ適正な維持管理に努めてまいります。

(9) 防犯・交通安全の推進

街頭における交通安全指導や交通安全教室等を通じて、幼児や高齢者、児童・生徒等に対する交通安全教育を推進し、交通安全意識の高揚を図るとともに、高齢者等の免許証の自主返納を促進するため、運転免許証自主返納者への支援を継続し、交通事故の減少に向け取り組んでまいります。

また、地域全体の防犯意識を高揚させ、犯罪の未然防止を図るため、防犯協会や自主防犯パトロール隊などの関係団体と連携を図りながら、パトロール活動や街頭啓発活動に取り組んでまいります。

年々、複雑化・巧妙化している特殊詐欺や悪質商法などの消費者被害を防止するため、関係機関・団体との連携により、町民への啓発活動を推進するとともに、消費生活相談体制を継続してまいります。

(10) 消防・救急体制の充実

町民が安心して暮らせるまちづくりを推進するためには、消防力の充実強化が必要であり、消防車両や消防資器材、消防水利を計画的に更新してまいります。

また、令和3年度は、最新の消防指令設備に更新し、より確かな災害対応を図り、通信指令業務を行ってまいります。

地域防災の中核的存在である消防団員の被服や安全装備品を更新するとともに、短期人間ドックを実施し福利厚生に努めてまいります。また、消防団への加入促進も図ってまいります。